再建案の白紙撤回 市議会に提案

保守議員〝市政より会社のため〟と反対

三井鉱山の企業整備に対して、大牟田、荒尾の両市議会では相前後して革新クラブ議員が中心となつて「三井鉱山企業整備案の白紙撤回」を緊急動議として提案、大牟田では否決、荒尾では可決をみるにいたつた。なお、荒尾では革新市長の坂田氏に不信任が自民党議員から提出されたが選挙目当ての動議の嗅くさく否決されたるなど、波乱にとんだ議会がみられた。

首切りは社会悪 荒尾

荒尾市議会は三月九日からひらかれたが、革新クラブでは、この機会に企業整備に反対する議決をかためし、議事日程と大牟田議会に対する影響をかんがえて、十二日質問第一日の冒頭に、緊急動議として提案した。

提案理由の説明に革新クラブから福川次郎議員が立ち、約三十分にわたつて、つぎのような骨子の説明をおこなつた。

(1)三井鉱山の潰れない理由(2)会社のいう赤字に対して(3)企業整備による組合員の減収と人員整理、および鉱業学校閉鎖による影響。以上の点が荒尾市の市政と社会的におよぼす影響を、数字をあげて説明した。

これに対して自民党議員は反対意見をつぎのように述べた。

(1)組合の資料による一方的な説明であり、会社が潰れたらそこで働いている労働者が一番悲惨だ。最悪の場合を両者は回避すべきだ(2)組合と会社のことを市議会が取上げるべきではない。

という意見であつた。

労働者の首が切られようが、賃金が下がろうがわれ関せずで、会社の不利益になることは、取上げぬに限るという態度がありありとみられた。

会社利益を守る議員 大牟田

こんどの議会で一切の議事が終つたあと、突如として自民党議員から、市長不信任が提出された。

提案者は福田議員ら自民党議員十名で、理由として

「坂田市長は就任いらい、特権階級の利益にばかり専念し、市政全般の興隆の施策をせず無能である」があげられた。福田議員が提案理由の説明をおこなつたが、とくに(1)放漫政策による赤字増大(2)側近政治で非民主的だ(3)増税で市民を圧迫している。の三点を力説した。だが、この裏付けとなる科学的数字は何一ついわず、与党議員から追及されても「見解の相違」と逃げる一方だつたが、追いつめられて、ついに次期市長戦のための芝居であることをバクロしてしまつた。結局、この芝居は二十対九で否決されたが、自民党の本性をまざまざとあらわした一場面でもある。

再建案白紙撤回の決議は本店には電報で、三池本社には議長、副議長が携えて直接申入れをおこなつた。

一方、大牟田市議会では十四日「三井鉱山企業整備再建計画に対し議会として反対の決議をしたい」とする緊急動議を、革新クラブの小宮議員が提案、約三十分にわたつて提案理由の趣旨弁明をおこなつた。

小宮議員は三井の赤字、経営内容にメスを入れて、数字をあげてその不当なことを説明、大牟田は労働者の賃金で支えられており、首切り、賃下げをもたらすこの企業整備案は、二十万市民の代表として反対を表すべきで、三交クラブ議員も市民の代表としてこの際しつかりした態度を示していただきたいと述べた。

これに対して三交クラブの会社議員田坂氏は、五分間にわたる反対意見を、

そして、この成議案を決議するなら反対せざるをえないと逃げるありさまだつたが、労働者の繁栄なくして市政の繁栄は望めぬという正論の正には多数がこれを支持し決議案は多数をもつて採択決定された。

この議席に過半数の代表をおくろう

この一票・平和のために 婦人の使命は重大

汚職する人はもうごめんだ

三月八日から四月十六日までは〝婦人月間〟となつています。

この期間中は婦人の地位の向上のため、いろいろの行事が全国各地でもよおされます。

昭和二十年八月十五日、日本が戦争に敗れたとき、日本のお母さんたちは「もう二度と戦争をおこしてはいけない二度と戦争はいやだ」と強い決意をかためました。

戦争の被害をもつともひどくうけたのは、日本とドイツのお母さんたちでした。

最愛の夫をなくしたもの、てしおにかけて育てあげた息子を〝聖戦〟という美名のもとに、むりやり戦場につれさり、ふたたび生きて帰してもらえなかつたお母さん夫に戦死されて未亡人になつた娘をかかえたお母さんなど、戦争による直接の被害をうけた婦人はあまりにも多く私たちのまわりにみうけられます。

単にそれだけでなく、空襲にあけくれた戦時中に、すべての婦人が何らかの被害をうけているはずです。

そこで昭和二十九年にひらかれた第一回婦人月間は〝すべての婦人は戦争に反対し、平和憲法を守りましよう〟というスローガンのもとにおこなわれました。

それから六年、第六回の婦人月間が今日までつづけて行われていますが、昨年秋の警職法反対闘争を中心にして、今回も婦人としての闘いが組まれることでしよう。

日本の婦人は昔から「貞淑」でなければならないといわれてきました。しかし、今日の世の中ではおとなしく、つつましやかであることだけでは立派な婦人とはいえません。

ことに戦後、婦人に与えられた選挙権を行使するにあたつての態度をはつきりしておくことは、最も必要なことだと考えます。

大牟田や荒尾での婦人運動をみますと、本能的に婦人は戦争に反対し、平和な社会を夢見ているにもかかわらず、ごくわずかの幹部の人たちの手によつて、本当は対立しなければならない政党や人物を支持する動きがあることはたいへん残念なことです。

日本の自民党や大牟田市の緑市連盟などは資本家を擁護する政策をかかげています。

このような人たちの手で政治がおこなわれる間は、私たちのような労働者は永久に芽を出すことはできないのが当然です。

戦争に反対し、国民のしあわせを考えている政党はどの政党かということをよく考えて選挙のとき投票しないと、また戦争がおこされ、婦人が最も苦しまねばならないことになります。

今年はいろいろの選挙が行われます。まず県知事、県会議員、市長、市町村会議員とつづきますがこれらの選挙を通じて婦人としての主張をあなたの一票であらわさねばなりません。

すべての候補者が立候補に際して、まことに立派な公約をいろいろならべていますが、金をつかつたり、立派なことをいう人に限つて、私たちの税金をくいものにして汚職をする人がでてきます。

いろんな選挙運動にまどわず、本当に私たちのことを考えてくれる人を、あなたの一票で議会におくりましよう。

婦人よ　ふたたび夫や子供に銃をとらせるな！

勤務ゼロの教育長

酒をのんで議会に出場

勤務評定、道徳教育に非常に熱心な福岡県岡崎教育長が福岡県議会によつぱらつて出席し、社会党の議員団から気合を入れられたはなし。

福岡県議会も大詰に来た三月二十日、予算審議未了のため会期を一日延長した二十一日の午前一時ごろ、予算特別委員会で岡崎教育長が答弁中「文句があればいつてください」と何度もくり返えすので、社会党議員が、これはおかしいと近よればお酒のにおいがプンプン。

議場内では酒を飲んではいけないことになつているのに不謹慎もはなはだしい。

と詰問した。

教育長が議場に酒を飲んで出席し、グゼルとはもつてのほかだ、教育長こそ勤務評定し、道徳教育をすべきだと声が起つている。

飲んでいた教育長

革新の芽を期待

高田町政民主化を闘う

三池郡高田町は保守色の強い地域であるが、さいきん柿原町長の専政にたいする批判と町会議員の柿原一辺倒にたいして、ようやく革新を支持する芽が生れてきている。この点について高田町の保守性なり、背景なりを平島法政部長に聞いてみた。

編集部　高田町の合併問題はいろいろシコリをのこしたようですが、この点について話していただきたいと思います。

法政部長　高田町に住む労働者および進歩的な人は、この合併問題は急に話がすすめられて、十分な住民の意志が集約されていないので、もうすこし期間をかけてやるべきだと主張したが、住民の意向は町会議員が十分掴つているので採決すべきだと、多数決できまつた。

編集部　このとき山川村、高田町の役場当局の説明がくいちがつていたと聞くが……。

法政部長　まつたくこの点がおかしなもので高田町側は無条件合併と説明しているが、山川側は対等合併だと説明がされている。

編集部　ひじように無理した合併がなされているが、この点の背景をどう考えますか。

法政部長　有力候補がでた場合、町長のイスが危いので弱小の山川村に手をかけ、日の地盤拡大をやつたというのがだいたいの目的ではなかろうか。

編集部　こんど町議を二名公認したが、今後の法政部の方針は…

法政部長　高田町に一人でも革新を支持する人をつくるための礎石として頑張つてもらい、スジをたてた町政民主化の闘いを組む。そのためには絶対、安易な妥結はせず、町民に率直に議会内部の問題をアツピールする。

革新の芽を期待

高田町政民主化を闘う

三池郡高田町は保守色の強い地域であるが、さいきん柿原町長の専政にたいする批判と町会議員の柿原一辺倒にたいして、ようやく革新を支持する芽が生れてきている。この点について高田町の保守性なり、背景なりを平島法政部長に聞いてみた。

編集部　高田町の合併問題はいろいろシコリをのこしたようですが、この点について話していただきたいと思います。

法政部長　高田町に住む労働者および進歩的な人は、この合併問題は急に話がすすめられて、十分な住民の意志が集約されていないので、もうすこし期間をかけてやるべきだと主張したが、住民の意向は町会議員が十分掴つているので採決すべきだと、多数決できまつた。

編集部　このとき山川村、高田町の役場当局の説明がくいちがつていたと聞くが……。

法政部長　まつたくこの点がおかしなもので高田町側は無条件合併と説明しているが、山川側は対等合併だと説明がされている。

編集部　ひじように無理した合併がなされているが、この点の背景をどう考えますか。

法政部長　有力候補がでた場合、町長のイスが危いので弱小の山川村に手をかけ、日の地盤拡大をやつたというのがだいたいの目的ではなかろうか。

編集部　こんど町議を二名公認したが、今後の法政部の方針は…

法政部長　高田町に一人でも革新を支持する人をつくるための礎石として頑張つてもらい、スジをたてた町政民主化の闘いを組む。そのためには絶対、安易な妥結はせず、町民に率直に議会内部の問題をアツピールする。

あなたの一票は

参議院議員候補（全国区）　阿具根　登
〃（地方区）　吉田法晴
県知事候補　宇崎多一
柳川市会議員候補　伊藤悟